

(様式2)

令和6年度 施策評価シート

1 施策の位置づけ

基本戦略	4. 未来へつながる村をつくります
重点目標	
主要施策	8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します

2 施策の評価

指標 (KPI)	単位	基準値	達成値					目標値	担当課
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
住民活動への参加意欲啓発のためのセミナーやフォーラム等の参加者数 ※() 単年値	人/5年	0	0	0	32 (32)	52 (20)	97 (45)	100	企画財政課
自治会加入率	%	86.3	89.3	85.7	85.6	85.7	84.4	90.0	総務課

3 主な取組

1 協働のむらづくりの推進						総合評価	
本村が住みよい村となるよう、村民や団体、起業、関係機関、行政等のあらゆる主体が情報を共有し、意見交換や対話を重ねながら、協働のむらづくりを推進						C	
事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
148 区長活動報償金	総務課	5	維持	維持	A		
149 地区活動費交付金	総務課	5	維持	維持	A		
401 コミュニティ助成事業補助金	企画財政課	5	維持	維持	A		

4-1 施策の評価・検証 (総務課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	地区未加入者、地区の再編について検討を行う
事業の重点化	新たな自主防災部会の状況を勘案し、地区の見直しを行う

4-2 施策の評価・検証 (企画財政課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	補助金等の支援は継続しているが、地域住民と行政が考える協働に認識のずれが生じている。改めて、住民と行政の役割の明確化と共有化を図る取組みが必要である。また、若者や移住者等との課題共有や活動支援策の検討などが必要である。
事業の重点化	協働の村づくり指針に基づき、改めて協働の共有化を図るため、住民との話し合いや懇談の機会を設ける取組みが必要である。また、地域課題を地域自ら把握し、地域の中で解決していく方策や人材の確保等を、行政(集落支援員等)がサポートできる取組みが必要である。

4-3 施策の評価・検証 (教育委員会)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	地域との連携により子供の育成を図る。 公民館活動を通じ、地域（分館）活動の活性化を図る。
事業の重点化	コミュニティ・スクールを活用し、地域と共同で学校運営を図る。 公民館本館事業と連携し、分館事業の活性化を図る。